

2026年5月13日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社
代表者名 代表取締役社長 横澤 淳平
(証券コード:7157 東証プライム市場)

80歳でも申し込める保険、6月に提供開始
「ネットで保険に入りたいすべての人に最高の保険体験を届ける」序章
対象はライフネット生命の定期死亡保険、終身医療保険、終身がん保険

ライフネット生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：横澤淳平）は、「定期死亡保険」「終身医療保険」「終身がん保険」について、2026年6月（予定）より、お申し込みいただける契約年齢を現在の70歳から80歳まで引き上げることをお知らせします。あわせて、それぞれの保険商品においてその年代の方に保険料を抑えたプランをご選択いただけるよう、最低保障金額のバリエーションを増やします。

「ネットで保険に入りたいすべての人に最高の保険体験を届ける」ための序章として、主力保険商品の対象年齢を広げ、保障の選択肢を拡充します。

なお、今回の商品改定により、ライフネット生命のご契約者さまについては、ご契約後もライフステージに合わせた柔軟な保障の見直しをしていただきやすくなります。終身医療保険または終身がん保険は、追加の申し込みや乗り換えの際に年齢にかかわらず今回引き下げる最低保障金額を選択できるようになります。また、契約年齢引き上げの対象となる保険商品にご契約中の場合は、最低保障金額が引き下げられることにより、減額時の選択の幅が広がります。詳細は「ライフネットメール」やウェブサイトのお知らせなどで順次ご案内をまいります。

対象の保険商品ラインナップ^{*1}

ライフネット生命の
定期死亡保険

ライフネット生命の
終身医療保険

ライフネット生命の
終身がん保険

■スマホの所有率は70代前半で90%の時代に～シニア層もネット保険にリーチしやすい

2015年からの約10年でシニア層のスマートフォン所有率は大きく伸びました。70代前半を見ると、2015年には14%だった所有率が2026年には90%となっています。このような背景を踏まえ、ネットで保険を届ける当社として80歳までのお客さまにも保障という安心を届けられる商品設計にするべきだと判断しました。

これまで、契約年齢の制限により、当社の保険にお申し込みいただけなかった70代のお客さまからは「申し込みをしたかった」「ライフネット生命の保険がいいと思った」などのお声をいただいております。6月以降はようやくご要望にお応えできるようになります。

スマートフォン所有率の推移 (2015~2026年)



70代前半のスマホ所有率は、
2015年14%→**2026年90%**
に伸長

出典:「2026年シニア調査」NTTドコモ モバイル社会研究所

■「ネットで保険に入りたいすべての人に最高の保険体験を届ける」ための一歩

今回の3つの保険商品の契約年齢の引き上げと最低保障金額の引き下げは、働き盛りの方や若年層の方にとっても、年齢を重ねていくにあたって保障のプランニングの幅が広がったり、保険を見直しやすくなったりするというメリットがあります。



※2026年6月以降に放映予定のCM、「スマホ苦手派も安心篇」より

「ネットで保険に入りたいすべての人に最高の保険体験を届ける」ことを目指していくライフネット生命としては、少しずつその世界の実現に向けて歩みを進めているところです。なお、ライフネット・ミツモロウの新CMでも、6月以降にご案内を始めていきます。

■マイナンバー制度の活用と AI の融合で、ネット保険の不安を安心に変える

ライフネット生命社長の横澤は、「最高の保険体験を届ける」というスローガンのもと、[ライフネットの生命保険マニフェスト](#)を形にした“全自動の生命保険”構想を掲げています。安全かつ便利な保険サービスは、シニアのお客さまのみならずすべての世代のお客さまにとって必要であり、テクノロジーを活用することで「[ネットで入る保険だから、むしろ安心できる](#)」と思っただけの保険をお届けすることが我々の務めです。

ネットで入る生命保険は、スマートフォンや PC を使って、自分自身で手続きやメンテナンスを行うことが求められます。そのほうが簡単だと思う人もいれば、自分でやらなければならないことに不安を感じる人もいるのが現状です。そのため、[ライフネット生命はマイナンバー制度の活用と AI を融合させることで、その不安を安心に変えられるサービスの開発に取り組み始めています](#)。

現時点ではこれらのサービスは構想段階ですが、ネットで保険に入りたいと思っているお客さまに、このようなネットだからこその安心を届けられる日は遠くありません。「[正直に、わかりやすく、安くて、便利に。](#)」をマニフェストの要としているライフネット生命は、[しっかりと有言実行](#)をしております。

マイナンバーの制度活用と AI の融合で今後実現を目指すサービスの構想

1. 保険加入時：手続きを「極小化」する

マイナンバー制度の仕組みを活用することで、本人確認や加入時の情報入力を簡略化することが可能になり、お客さまの手続きがコンパクトになります

2. 保険加入後：変化を「自動検知」し、見守る

公的個人認証サービスの機能を活用すれば、住所等の変更があった際に当社がそれを検知し、「住所変更はございませんか？」と確認のご連絡を差し上げることが可能になり、メンテナンスに漏れがなくなります

3. 保険金・給付金支払時：手続きの「手間をゼロ」へ

将来的には、マイナポータルから必要な医療情報を取得し、AI が支払いの対象かどうかを自動判定。お客さまが請求手続きに奔走することなく、最短で給付金を受け取ることができるようになります



※将来的な電子カルテデータの公開や、マイナポータル API の連携範囲の拡大(医療・金融情報等)を前提とした構想

*1 2026年6月(予定)より、よりわかりやすく、一目瞭然でライフネット生命の保険商品であることと、保障内容がわかるように、当社が現在販売している保険商品について商品名称を変更します。詳しくは「[商品名称変更のお知らせ](#)」をご確認ください。

■参考資料

1. 契約年齢引き上げ対象の保険商品(契約年齢を70歳から最高80歳まで引き上げ)

- ・ [ライフネット生命の定期死亡保険](#)
- ・ [ライフネット生命の終身医療保険](#)、[ライフネット生命の終身医療保険レディース](#)
- ・ [ライフネット生命の終身がん保険](#)、[ライフネット生命の終身がん保険レディース](#)

2. 対象の保険商品の新規申し込み時の最低保障金額

対象の 保険商品	現在		2026年6月(予定)以降	
	契約年齢	最低保障金額	契約年齢	最低保障金額
ライフネット生命 の定期死亡保険	18歳～50歳	保険金額500万円	18歳～50歳	保険金額500万円
	51歳～70歳	保険金額300万円	51歳～65歳	保険金額300万円
			66歳～70歳	保険金額200万円
			71歳～80歳	保険金額100万円
ライフネット生命 の終身医療保険	18歳～70歳	入院給付金日額 5,000円	18歳～65歳	入院給付金日額 5,000円
ライフネット生命 の終身医療保険 レディース			66歳～80歳	入院給付金日額 3,000円
ライフネット生命 の終身がん保険	18歳～70歳	がん診断一時金 100万円	18歳～65歳	がん診断一時金 100万円
ライフネット生命 の終身がん保険 レディース			66歳～80歳	がん診断一時金 50万円

※終身医療保険、終身がん保険は、ご契約状況により選択できる最低保障金額が異なります。「ライフネットメール」やウェブサイトのお知らせなどをご確認ください。

※こちらに記載されている内容は、保障内容の概要です。詳細は、販売開始後、ウェブサイトに掲載します。

ライフネット生命について URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命は「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念を、「ライフネットの生命保険マニフェスト」にまとめ、営業開始から一貫してお客さま視点に立った生命保険をお届けしています。オンライン生保のリーディングカンパニーとして、デジタルテクノロジーを活用しながら、「安心して、未来世代を育てられる社会」の実現を目指します。

会社及び商品の詳細は <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。
 株主・投資家向けの情報は <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先
 広報/IR 03-5216-7900